

公開研究会「リールはいかにして、アートを精神医療に導入したか」

場所 甲南大学 18号館3階講演室

日時 2016年11月11日(金) 16時20分～19時30分

16時20分～17時20分 「フランコバザーリアのコペルニクスの転換」

Massimo Marsili 精神科医 リールWHO協力機構 所員

(10分休憩)

17時30分～18時30分 「アートと精神医療」

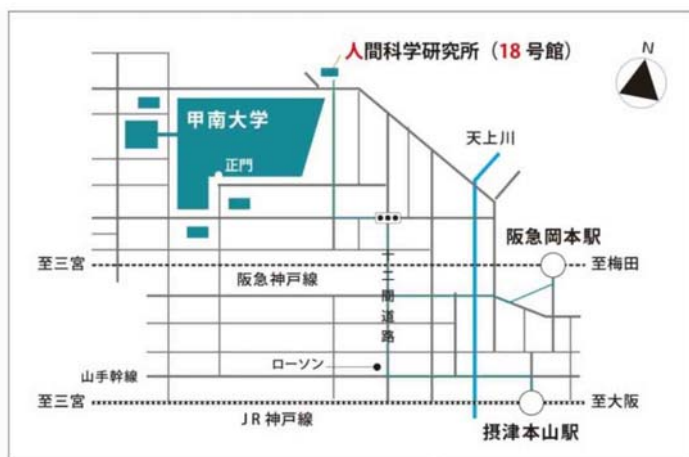
Jean-Luc Roelandt 精神科医 リールWHO協力機構 所長

(質疑 60分)

通訳 三脇康生(精神科医 仁愛大学大学院 人間学研究科 臨床心理学専攻 教授)

本事業は、JSPS 科学研究費助成事業(課題番号 25284046)「芸術学と芸術療法の共有基盤形成に向けた学際的研究」(代表:川田都樹子)の助成を受けたものです。

甲南大学人間科学研究所共催



問い合わせ先：
甲南大学人間科学研究所

〒658-0073
神戸市東灘区岡本8-9-1
078-435-2683
kihs@center.konan-u.ac.jp

- ・ 阪急神戸線岡本駅またはJR神戸線摂津本山駅下車、北西へ徒歩約10分。
- ・ 会場には駐車場がありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。